

「競争参加資格確認申請書作成について」

- 1 申請にあたっては、下記の書類を提出してください。関連書類については、落札予定者のみ開札後に電子メールで提出をしていただきます。【ただし、総合評価一般競争入札の場合は「競争参加資格確認申請書」と併せて提出すること。（※入札公告を確認）】

(1) 電子入札システムを利用して入札に参加する場合

- ・競争参加資格確認資料（様式第2号）
 - ※ 別紙記載例を参照（T I Fファイルでの提出を推奨しています。）
 - ※テキストファイルに変換した場合、空白が多くできたり、無秩序に改行される場合があります。見やすいように整えてから提出をお願いします
- ・主任（監理）技術者重複申請調書（必要に応じて提出すること）
- ・専任特例1号の場合の監理技術者等の配置に関する届出書（必要に応じて提出すること）
- ・専任特例2号の場合の監理技術者の配置に関する届出書（必要に応じて提出すること）
- ・電子契約用メールアドレス確認書

(2) 紙入札により入札に参加する場合（承認された場合のみ）

- ・競争参加資格確認申請書（様式第1号）
- ・競争参加資格確認資料（様式第2号）及び関連書類（開札前の提出の場合）
- ・主任（監理）技術者重複申請調書（必要に応じて提出すること）
- ・電子契約用メールアドレス確認書

- 2 開札の結果、落札予定者のみ直ちに提出する関連書類（コリンズ又は契約書等の写し等）

【ただし、総合評価一般競争入札の場合は「競争参加資格確認申請書」と併せて提出すること。（※入札公告を確認）】

- ・配置予定技術者の資格を証する書類（国家資格の写し等）
- ・コリンズ又は契約書の写し等 …該当する場合のみ提出

参加資格を証明する書類として工事实績情報システム（以下「コリンズ」という。）又は契約書の写し等を提出すること。なお、コリンズ又は契約書の写し等で施工実績、技術者の経験が明確に証明されていない場合には、参加資格要件を満たしていないとし競争参加資格を認めないので、コリンズ又は契約書の写しの記載内容については、確認を十分に行い、必要に応じ証明できる書類（図面、工程表等）も合わせて提出すること。

(1) 同種・類似工事の施工実績の確認

◎同種・類似工事の施工実績を証する書類としては竣工時のコリンズを基本とし、なければ、契約書（変更契約があれば変更契約書を含む）の写しを提出する。

◎コリンズ又は契約書の写しで工事概要等の判断が難しい場合は、工事概要書、施工図面等（最終のもの）の写しも必ず添付する。

(2) 配置予定技術者の確認

- ・配置予定技術者の雇用関係を証する書類（健康保険・厚生年金被保険者標準報酬決定通知書の写し等）

(3) 経営事項審査結果の確認

- ・最新の経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の写し

3 主任（監理）技術者重複申請調書

配置予定技術者が、他の入札参加予定工事との重複が想定される場合は、「主任（監理）技術者重複申請調書」を提出すること。

なお、他の工事を落札したことにより配置予定技術者を配置できなくなった場合には、取下げ書を開札日時までに紙媒体を郵送（書留郵便に限る。）により提出すること。

4 その他

- (1) 申請書提出期限後の技術者の変更は認めませんので、技術者の選定にあたっては、資格要件を十分に確認し申請書を提出すること。
- (2) 申請書の提出にあたり、資格要件等の問い合わせを行う場合は、電話のみとし、来庁による担当者等への問い合わせは行わないこと。
- (3) 電子入札において、申請書提出後、申請者が提出書類の不足等に気付いた場合、申請書提出期限内に限り、再提出（再提出は1度限り）が可能なので、再提出する場合は、入札説明書2の担当部局の承諾を得て再提出すること。
- (4) 電子入札システムのアドレスは、次のとおりです。

<http://ppi.cals-ibaraki.lg.jp/>

競争参加資格確認資料

入札希望 工事名 :
工事場所 :

商号又は名称 ○○建設株式会社

(1) 対象工事に係る総合点数		○○○○ 点	
(2) 対象工事に係る年間平均完成工事高		○○ 億円	
(3) 施工実績	工事名	○ ○ ○ 第○○号 ×××工事	
	工事場所	○○○県○○市○○	
	発注者名	茨城県○○○事務所	
	契約金額	○○○○○○○ 円	
	工 期	平成○○年○○月○○日～平成○○年○○月○○日	
	受注形態	単体・経常JV・特定JV (出資比率)	
	構造形式	以下各項目を簡潔に記入	
	規模・寸法		
	使用機材・数量		
	その他 特記事項		
(4) 県・企業局 工事の施 工実績	工事名	契約金額	
	工事場所	工期 年 月～ 年 月	
(5) 技術者の 資格・経 験等	現住所 ○○県○○市1-1-1 氏名 ○○一郎 年齢 ○○歳		
	所属会社・勤務課所 ○○建設株式会社○○支社○○課		
	資格 (名称・取得年・登録番号)		
	1級土木施工管理技士 平成15年6月6日取得 交付番号 第0111111111号		
	監理技術者資格者証 平成15年6月6日取得 交付番号 第0211111111号		
	監理技術者講習終了証 平成15年6月6日取得 交付番号 第0311111111号		
	営業所技術者等であるか (該当) 有 (無)		
	経營業務の管理責任者であるか (該当) 有 (無)		
	工事 経 歴 の 概 要	工事名	発注者名
		工事場所	契約金額
工期 年 月～ 年 月		当時の役職	
工事内容			
(6) 建設業法に基づく主たる営業所 (本店) の所在地		市	
(7) 更生手続き開始の申立てがなされている者又は再生手続き開始の申立てがなされている者か (茨城県知事が一般競争入札参加資格の再認定をした者を除く)		(該当) 有 (無)	
(8) 対象工事に係る設計業務等の受託者又は受託者と資本若しくは人事面において関連がある者か		(該当) 有 (無)	
(9) 対象工事に係る許可の種類		(特) 般	
(10) 対象工事に係る格付け (右欄へ記入すること)		A	

この書類の記載責任者・連絡先

商 号 :
氏名 (ふりがな) :
所 属 :
電 話 番 号 :
M a i l ア ド レ ス :

作成要領(単体及び経常JV用)

1 1/2面(1)～(6)には、公告において明示された競争参加資格があることを示す必要最小限の事項について記載すること。(競争参加資格要件として付されていない条件に係るものは空欄で可)

2 入札公告に示された時期、方法により、次の(1)～(4)の書類(競争参加資格の裏付け資料)を提出すること。ただし、競争参加資格要件として付されていない条件に係るものは除く。

(1) 施工実績の確認に要する書類

コリンズ(工事実績情報システム)に登録された当該工事の登録内容確認書(以下「登録内容確認書」と言う。)又は契約書(又はこれに準ずるもの)の写し

* 登録内容確認書で工事概要等の判断が困難な場合には、工事概要書及び施工図面等の写しを添付すること。

* 登録内容確認書は、竣工時のものに限る。(2)において同じ。)

(2) 配置予定技術者の資格・施工経験の確認に要する書類

- ・資格認定証明書、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証の写し
- ・登録内容確認書

(3) 配置予定技術者との雇用関係を証する書類(健康保険・厚生年金被保険者標準報酬決定通知書の写し等)

* 健康保険・厚生年金被保険者標準報酬決定通知書の写しはあらかじめ基礎年金番号及び他者の個人情報部分にマスキングを施した状態で提出すること。

(4) 契約締結(予定)日から1年7月以内の審査基準日の経営事項審査を受審したことを証する書面(共同企業体の場合は、全ての構成員に係るもの)。

3 1/2面の(3)同種又は類似工事施工実績、(4)県工事の施工実績には、公告において明示した期間内に竣工したものを記載すること。

4 1/2面(7)以下の右欄には該当するものに○印を付すること。

5 この確認資料は、共同企業体の場合、すべての構成員について作成すること。

6 紙入札方式を承認された者を除き、この様式(1/2面)は電子ファイル(※)として提出すること。添付書類は紙媒体により郵送(書留郵便に限る。)で提出することとするが、画像ファイル等に変換して提出できる場合(ファイル容量が2メガバイト以内)は、電子入札システムにより提出して差し支えない。ただし、担当部局の了解を得た場合に限り、紙媒体(書留郵便)ではなく、電子メール(画像ファイル)による提出についても可とする。

なお、郵送により提出しようとする場合には、次の内容を記載した目録(電子ファイル)をこの様式(1/2面)と併せて電子入札システムにより(※)提出すること(様式は任意とする。)

- (1) 郵送する旨の表示
- (2) 郵送する書類の目録
- (3) 郵送する書類のページ数
- (4) 発送年月日

別記3 郵送による書面の提出方法について

<競争参加資格確認資料>

紙入札（郵送）により競争参加資格確認資料を提出する場合の封筒（任意）は、次のとおりとする。

- ・表に確認資料送付先郵便番号、住所及び入札執行課（所）名、申請に係る工事番号及び工事名、申請者の住所及び商号又は名称を表記し、併せて「競争参加資格確認資料在中及び締切日」を朱書きする。

	郵便番号	茨城県	市
	資料送付先住所	茨城県	
	課（所）名	茨城県	
競争参加資格確認資料在中（締切日 年 月 日） ← 朱書き			
工事番号	第	号	
工事名	工事		
申請者の住所			
商号又は名称			

<入札書>

紙入札（郵送）により入札書を提出する場合の封筒は、任意の二重封筒とし、次のとおりとする。

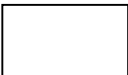
- ・中封筒は、入札書を入れて、封かんの上、「入札書在中」と朱書き表記し、開札日、入札に係る工事番号及び工事名、入札者の商号又は名称を表記するものとする。

○ 中封筒（入札書を入れる封筒）

入札書在中 ← 朱書き	
開札日	年 月 日
工事番号	第 号
工事名	工事（業務）
入札者名	（株） 会社

- ・表封筒は、入札書を同封した中封筒、工事費内訳書、最新の経営事項審査結果通知書の写し及び連絡担当者の名刺を入れ、表に入札書送付先郵便番号、住所及び入札執行課（所）名、入札に係る工事番号及び工事名、入札参加者の住所及び商号又は名称を表記し、併せて「入札書在中及び開札日」を朱書きする。

○ 表封筒（工事費内訳書、最新の経営事項審査結果通知書の写し及び連絡担当者の名刺を入れる封筒）

	郵便番号	茨城県	市
	入札書送付先住所	茨城県	
	課（所）名	茨城県	
入札書在中（開札日 年 月 日） ← 朱書き			
工事番号	第	号	
工事名	工事（業務）		
入札参加者の住所			
商号又は名称			

<辞退届>

紙入札（郵送）により辞退届を提出する場合の封筒（任意）は、次のとおりとする。

- ・記名押印した辞退届を入れ、表に入札書送付先郵便番号、住所及び入札執行課（所）名、入札に係る工事番号及び工事名、入札参加者の住所及び商号又は名称を表記し、「開札日」と「辞退」を朱書きするものとする。

	郵便番号	茨城県	市
	辞退届送付先住所	茨城県	
	課（所）名		
開札日	年	月	日
工事番号	第		号
工事名			
			辞退 ← 朱書き
			工事（業務）
			入札参加者の住所
			商号又は名称

- * いずれも縦書き・横書きは自由。
- * 書留郵便（簡易書留・送達記録を含む。）に限る。
- * 書面は、紙媒体に限る。

(記入例)

郵送資料目録

令和 年〇〇月〇〇日

茨城県企業局鹿行水道事務所

所長 佐藤 孝一 殿

住 所 〇〇市〇〇町〇〇〇〇
商号又は名称 〇〇建設株式会社
代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

令和 年 月 日付けで公告のありました

工事について、競争参加資格確認資料の容量が2メガバイトを超えるため、下記の競争参加資格確認資料を別途郵送いたします。

記

1 郵送資料

- ・競争参加資格確認資料（様式第2号） 1枚
- ・コリンズ（工事实績情報システム） 〇〇枚
- ・監理技術者資格者証（写し） 〇枚
- ・技術資料 〇〇枚

2 発送年月日 令和 年〇〇月〇〇日